

子どもたちに 元気と笑顔があふれる

市では、東日本大震災や原発事故の影響により生じた学習環境の変化に適切に対応するため、特色ある教育活動を支援する「田村っ子の元気を支援する事業」を進めています。
今回は、28年度に行った市内14小学校の取り組みを紹介します。

滝根小学校



5月、2年生が「アクアマリンふくしま」に行きました。家族で出かけたことのある児童が多くいましたが、友達と一緒に話し合いながら、様々なことに気付き、学び合っていました。
今月は、全校生が磐梯熱海アイスアリーナで、スケート教室に参加し、冬ならではの運動を楽しむ予定です。

大越小学校



10月、1・2年生が「アクアマリンふくしま」「かまぼこ工場」への体験活動に行ってきました。アクアマリンふくしまでは、海の生きものに手で触れて歓声を上げていました。かまぼこ工場では、感触を楽しみながらすり身を竹に巻き付け、ちくわを作りました。
5・6年生は11月、小学校で和食のマナーを学びました。
3・4年生は今月、スケート教室に参加する予定です。

古道小学校



7月、科学実験教室「アインシュタインラボ」を招いて、サイエンスショー「体感！空気パワー〜風のドラゴン〜」を開きました。児童は保護者とともに理科実験を楽しみました。強力送風機とチューブを使って、空気の重さや形を体験。目に見えない空気や風は、巨大な龍のようになり、驚き、感動しながら、科学の面白さを学ぶことができました。

岩井沢小学校



9月、全校生で体験学習を行いました。午前中は「東北サファリパーク」で、動物と触れ合ったり、放し飼いのエリアでバスからゾウやキリンにエサをやったりしました。野生の動物を間近に感じる距離で、迫力満点の体験でした。午後は二本松市で「紙すき体験」を行いました。昔から伝わる伝統文化の大切さを学びました。

関本小学校



4月、4〜6年生は、福島県立美術館で、「フェルメール展」を鑑賞しました。児童は、フェルメールの美しい青色に魅了されていたようです。児童は「きれいだっ」「本物そっくりだった」と感想を述べ、心豊かな時間を過ごしました。
翌年1月には、全校生でスキー教室に参加する予定です。

常葉小学校



9月、全校生で「アクアマリンふくしま」に行ってきました。深海の生物や色鮮やかな熱帯魚、めずらしいチンアナゴ、巨大なトド、潮目の海：子どもたちは、歓声を上げながら展示エリアを巡りました。また、「わくわく里山・縄文の里」で滝の水しぶきに触れたり、蛇の目ビーチで浜辺遊びをしたりして、楽しい一日を過ごしました。

西向小学校



10月、全校生で「かまぼこ工場」と「アクアマリンふくしま」に行ってきました。「アクアマリンふくしま」では、1・2年生は館内見学、3・4年生は館内フィールドワーク、5・6年生は魚釣りに挑戦しました。魚釣りでは、食べる分のアジを釣り、唐揚げにしてもらいました。児童はアジを完食し、海の自然を満喫しました。

芦沢小学校



1年生は6月、「ムシテックワールド」へ行き、さまざまな昆虫や生き物とふれあいました。2〜4年生は9月に、「アクアマリンふくしま」を見学したり、実際に魚を釣って調理したりする体験学習を行いました。11月には5・6年生が、会津若松市で「フィールドワーク」を実施しました。また、全校生で野菜作りに取り組んだり、高学年は稲作を体験したりしました。子どもたちは、体験学習を通してたくさんのお話を学びました。

船引南小学校



9月、4〜6年生は会津若松市を散策し、歴史と伝統ある建造物を見学したり、茶道や赤べこの絵付けなどの体験をしたりしました。1〜3年生は、10月に「ムシテックワールド」と「岩瀬牧場」に行き、キーホルダーづくり、ウマやウサギなどへのエサやり体験をして、とても充実した思い出を作ってきました。

船引小学校



6月、1年生は「石筴ふれあい牧場」へ行き、ウマやウサギなどとふれあってきました。同月、2年生は「アクアマリンふくしま」に行き、館内を見学したり、「蛇の目ビーチ」で水中の生物を観察したりしました。児童は新たな発見や気付きに目を輝かせ、笑顔いっぱい体験になりました。
3〜6年生は昨年度に引き続き、今月にスケート教室に参加する予定です。